

お知らせ 第25回三重矯正展

日ごろなじみの薄い刑務所など、矯正行政への理解を深めていただくために開催します。

【とき】 10月1日(土)

午前9時30分～午後4時

【ところ】 三重刑務所
(津市修成町16-1)

【内容】 刑務所作業製品(食器棚・花台・味噌など)の展示・即売、施設見学、各種パネル展示、模擬店・バザー、体験コーナー、演奏などのアトラクション

【問い合わせ】

三重刑務所企画部門
☎059-226-9144

目指せ! 達人 三重の公共温泉 ゆら〜り湯ララー

県内の公共温泉など15施設の湯めぐりを楽しむスタンプラリーを開催します。

【とき】 9月1日(木)

～平成24年2月29日(火)

【内容】 スタンプ3個ごとに配布する応募券で、抽選に参加すると、「ご当地賞」として、合計50人に宿泊券などが当たります。さらに、全施設のスタンプを集めた人には、もれなく賞品を差し上げます。市内では「島ヶ原温泉やぶっちゃ」と「伊賀の国大山田温泉さるびの」が参加しています。

※詳しくは、参加施設に設置のパンフレットをご覧ください。

【問い合わせ】

商工労働観光課
☎43-2309 FAX 43-2311

お知らせ 予防接種のお知らせ

対象の人でまだ二種混合および麻しん風しんの予防接種を受けていない人は早めに接種してください。

(期間内に、接種は1回)

【平成23年度対象者】

◆二種混合(DT)
平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれ(小学6年生相当)

◆麻しん風しん(MR)

《1期》 1歳以上2歳未満
《2期》

平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ(小学校就学前年)

《3期》

平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれ(中学1年生相当)

《4期》

平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれ(高校3年生相当)

※平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれ(高校2年生相当)で、修学旅行や学校行事として海外に行く人も対象になります。該当する人はお問い合わせください。

※対象者(児)は無料で接種できます。

【実施医療機関】

県内指定医療機関

【実施期限】 平成24年3月31日

～二種混合、麻しん風しん

予防接種を受ける時の注意事項～

○あらかじめ県内指定医療機関に予約し、接種してください。

○接種時には、母子健康手帳を持参してください。

【問い合わせ】

健康推進課
☎22-9653 FAX 26-0151

お知らせ 危険物取扱者試験

◆危険物取扱者試験(後期)

【とき】 11月13日(日)

《乙種4類》

○午前10時～正午

○午後1時30分～3時30分

《丙種》

○午前10時～11時15分

【ところ】 伊賀市勤労者福祉会館

【申込方法】

①消防本部・各消防署・各分署に設置の願書に必要事項を記入の上、郵送してください。

※詳しくは願書をご覧ください。

②消防試験研究センターのホームページ(<http://www.shouboshiken.or.jp>)からお申し込みください。

【申込受付期間】

①願書の場合
9月12日(月)～26日(月)

②ホームページの場合
9月9日(金)午前9時～23日(金・祝)午後5時

【問い合わせ】

消防試験研究センター三重県支部
☎059-226-8930

◆危険物取扱者試験予備講習会(乙種4類対象)

【とき】 10月28日(金)

午前9時～午後5時

【ところ】

中消防署西分署 2階会議室

【定員】 80人

【受付期間】

9月27日(火)～10月25日(火)

【申込先・問い合わせ】

消防本部予防課
☎24-9103 FAX 24-9111

国民健康保険被保険者証 をお送りします

現在お持ちの被保険者証の有効期限は、9月末です。10月から使える被保険者証は9月17日(出)以降に順次、簡易書留郵便でお届けします。10月1日(出)からは新しい被保険者証で診療を受けてください。

●被保険者証の確認をしてください

被保険者証が届いたら、住所・氏名などに誤りがないかをご確認ください。記載内容に誤りがあった場合や被保険者証が届かない場合は、保険年金課または各支所住民福祉課へご連絡ください。

●有効期限の確認をしてください。

有効期限は原則1年(平成24年9月30日まで)です。
※①75歳になる人は、75歳になる誕生日の前日まで
②退職者医療被保険者の人は、65歳になる誕生日の月末まで(1日生まれは前月末まで)

●期限切れの被保険者証について

期限切れの被保険者証は、お手数ですが保険年金課または各支所住民福祉課の担当窓口に返却または破棄してください。

●臓器提供意思表示について

被保険者証の裏面に移植のための臓器提供意思を記入することができます。保険者証裏面の臓器提供意思表示欄を活用してください。

【問い合わせ】 保険年金課 ☎22-9659 FAX 26-0151

【配達に関する問い合わせ】 ※9月17日～30日の間に限る
郵政事業(株)伊賀上野支店 ☎21-3232

**募集 「なっとく! 法務局」
市民講座**

《第1回》
【とき】 10月4日(火) 午前10時～正午
【内容】 「売買登記はどうするの?」
《第2回》
【とき】 11月9日(水) 午前10時～正午
【内容】 「相続登記はどうするの?」
【ところ】 津地方法務局伊賀支局 2階会議室
【定員】 各20人 ※先着順
【申込期限】 各開催日の前日
【申込方法】 電話・はがき・FAXのいずれかでお申し込みください。
※はがき・FAXの場合は、住所・氏名・電話番号・受講回・開催日を記入してください。
【申込先・問い合わせ】 〒518-0007 伊賀市服部町3丁目117番地1 津地方法務局伊賀支局総務係 ☎21-0804 FAX21-1891



募集 ハーブ&ガーデニング講座

～第5回おはなし広場～
ハーブの育て方や、ガーデニングの基礎知識を学びます。受講生には、ハーブのプレゼントがあります。
【とき】 9月10日(土) 午前10時～11時30分 受付:9時45分～
【ところ】 青山公民館 1階コンパートメント内
【講師】 メナード青山リゾート ハーブガーデン担当 松井 恵子さん
【定員】 25人 ※先着順
【申込受付開始日】 9月5日(月)
【申込先・問い合わせ】 青山公民館 ☎52-1110 FAX52-1211

募集 公立幼稚園臨時教諭募集

【募集人数】 1人
【勤務時間】 午前8時30分～午後5時15分 ※時間外勤務あり ※賃金などはお問い合わせください。
【提出書類】 履歴書・幼稚園教諭免許の写し
【提出期限】 9月30日(金)
【提出先・問い合わせ】 教育総務課 ☎22-9675 FAX22-9691

募集 手作りシルバーリング教室

平打ちリングから削り込み・すり出し技法を使ってオリジナルリングを作成する初心者向けの教室を開催します。
【とき】 10月15日(土) 午前9時～午後4時30分
【ところ】 青山公民館 2階中ホール
【講師】 京都造形芸術大学・大阪成蹊大学 講師 上野 政彦さん
【定員】 10人程度 ※応募多数の場合は抽選します。ただし、満18歳以上の市内在住・在勤の人で、初めてこの講座を受講する人を優先します。受講可否などについては後日連絡します。
【参加費】 1,500円(材料費)
【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号・FAX・Eメールを記入の上、はがき・FAX・Eメールのいずれかでお申し込みください。
【申込期限】 9月30日(金)必着
【申込先・問い合わせ】 〒518-0292 伊賀市阿保1411 伊賀市教育委員会青山公民館 ☎52-1110 FAX52-1211 ✉aoyama-cc@city.iga.lg.jp

明日に 向かって

～差別をなくしていくために～

教科書はなぜ無償なのか

—伊賀支所振興課—

■このコラムは毎回いろいろなテーマで人権についてお話しています。

今日、義務教育の教科書はなぜ無償なのでしょう。初めから無償だったわけではありません。

1961年(昭和36年)、高知市の被差別部落の母親たちが、学校の教師と日本国憲法の学習をしている中で、第26条に「義務教育は、これを無償とする」とあることを学び、「憲法に書いてあるのになぜタダではないのか」という思いから、小・中学校の教科書無償運動に取り組み始めました。

当時、母親たちの仕事ではわずかな収入しか得られず、子どもの教科書を買うことはとても大きな負担であるため、買えない家庭も多くありました。学校の教室では、新品の教科書を持つ子、おさがりの古びた教科書を持つ子、そして教科書のない子という、はっきりとした格差が存在しました。

「子どもたちに学力をつけさせてあげたい」という熱い思いと「教育の機会均等」という憲法の理念の実現に

向けて、集会の開催、署名運動や街頭宣伝などを展開するとともに、部落外の人々や多くの団体にも働きかけ、全国に広まっていったのです。

高知市議会も、小・中学校の教科書を無償にするよう、当時の内閣総理大臣や文部大臣あてに意見書を提出しました。

そして、国会でも大きな問題であるとして取り上げられ、当時の政府は必要な法律を制定し、ついに1963年(昭和38年)、教科書無償が全国的に実現しました。政府は、翌年から順次無償の枠を広げていき、1969年(昭和44年)に小・中学校全体が無償となりました。

1つの被差別部落の親たちの悲痛な叫びを発端として、地方が国を動かしました。教科書が無償になったことにより、すべての子どもたちに教育を受ける機会が保障され、子どもたちの持っているあらゆる可能性を発揮させ、心豊かに安定した生活を営む基盤ができたともいえます。